



## 2025年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年9月5日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4627 URL <https://www.natoco.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷太一  
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：無  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年10月期第3四半期の連結業績（2024年11月1日～2025年7月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年10月期第3四半期	16,572	9.0	1,001	21.1	1,018	8.8	790	23.0
2024年10月期第3四半期	15,209	1.3	826	△16.6	935	△2.8	642	5.8

(注) 包括利益 2025年10月期第3四半期 686百万円 (△18.1%) 2024年10月期第3四半期 837百万円 (39.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年10月期第3四半期	104.71	—
2024年10月期第3四半期	85.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年10月期第3四半期	30,300	24,038	78.8
2024年10月期	29,829	23,572	79.0

(参考) 自己資本 2025年10月期第3四半期 23,870百万円 2024年10月期 23,572百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年10月期	—	25.00	—	26.00	51.00
2025年10月期	—	26.00	—	—	—
2025年10月期（予想）	—	—	—	26.00	52.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年10月期の連結業績予想（2024年11月1日～2025年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,000	6.0	1,450	17.7	1,500	8.9	980	2.5	129.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有  
新規 1社 (社名) 三丸化学株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年10月期3Q	8,144,400株	2024年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2025年10月期3Q	589,675株	2024年10月期	592,619株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年10月期3Q	7,553,442株	2024年10月期3Q	7,550,776株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間（2024年11月1日～2025年7月31日）における世界経済は、ウクライナ情勢の長期化、中東情勢の緊迫化、中国経済の先行き懸念、米国の通商政策等の動向を受け、依然として先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加により緩やかな回復が続きましたが、国際情勢が一段と不安定化しており、原材料及びエネルギー価格の高止まり、物価の上昇等、経済に与える影響が引き続き懸念され、依然として予断を許さない状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、当社のミッション「ユニークな発想で新しい価値を創造する」を起点に、サステナビリティ方針と中期経営計画（2025～2027年度）を策定いたしました。このサステナビリティ方針と中期経営計画は、「Ⅰ. 環境対応方針」、「Ⅱ. 人的資本経営」、「Ⅲ. 責任ある事業活動」の3つの柱から構成されます。これらの方針に基づく施策を着実に実行するとともに、M&A等の戦略投資、成長投資（DX投資・R&D投資・人的資本投資）、更新投資などに対し経営資源を効率的に配分することで、中長期的な事業価値向上に努めてまいります。また、本年6月30日には、三丸化学株式会社の議決権66%の株式を取得し子会社化いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は16,572百万円（前年同期比9.0%増）、営業利益は1,001百万円（前年同期比21.1%増）、経常利益1,018百万円（前年同期比8.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益790百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①塗料事業

金属用塗料分野では、焼き付け塗料や遮熱塗料での新規案件の獲得や工作機械向け塗料の需要が増えたことと、建材用塗料分野では、主力ユーザー向けの需要増やD I Cグループから内装建材用塗料の販売事業を2024年7月1日付で譲り受けたことにより、売上高及びセグメント利益は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、塗料事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は10,711百万円（前年同期比13.9%増）、セグメント利益は819百万円（前年同期比29.1%増）となりました。

#### ②ファインケミカル事業

スマートフォンのアクセサリ、光学フィルム向けのコーティング剤は、需要の持ち直しの兆しがあったものの、モビリティ（自動車関連）向けのコーティング剤は、需要が減少したことにより、売上高及びセグメント利益は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は1,850百万円（前年同期比3.6%減）、セグメント利益は399百万円（前年同期比10.1%減）となりました。

#### ③蒸留事業

車両関係の生産低迷による需要減はあるものの、新規顧客の獲得や既存顧客の需要増、廃溶剤の回収増により、売上高及びセグメント利益は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、蒸留事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は4,010百万円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は349百万円（前年同期比38.1%増）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は20,420百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,069百万円減少いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が155百万円増加したものの、現金及び預金が102百万円、受取手形及び売掛金が111百万円、有価証券が600百万円、その他流動資産が401百万円減少したことによるものであります。固定資産は9,879百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,540百万円増加いたしました。これは主に土地が256百万円、長期預金が1,172百万円、投資有価証券が155百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は30,300百万円となり、前連結会計年度末に比べ470百万円増加いたしました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,526百万円となり、前連結会計年度末に比べ296百万円減少いたしました。これは主にその他流動負債が24百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が93百万円、未払法人税等が145百万円、賞与引当金が83百万円減少したことによるものであります。固定負債は735百万円となり、前連結会計年度末に比べ301百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が53百万円、退職給付に係る負債が34百万円、その他固定負債が194百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は6,262百万円となり、前連結会計年度末に比べ5百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は24,038百万円となり、前連結会計年度末に比べ465百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益790百万円の計上及び配当金の支払392百万円があったことで利益剰余金が398百万円増加した一方で、為替換算調整勘定が142百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は78.8%(前連結会計年度末は79.0%)となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年10月期の連結業績予想につきましては、2024年12月13日に公表いたしました「2024年10月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,152,874	10,050,381
受取手形及び売掛金	5,548,638	5,436,714
電子記録債権	1,325,385	1,327,338
有価証券	1,600,000	1,000,000
商品及び製品	1,331,724	1,308,281
仕掛品	54,056	66,338
原材料及び貯蔵品	832,888	987,962
その他	651,595	250,198
貸倒引当金	△6,501	△6,454
流動資産合計	21,490,663	20,420,760
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,126,257	3,105,970
機械装置及び運搬具(純額)	1,369,910	1,318,928
土地	1,743,380	1,999,660
その他(純額)	359,726	421,761
有形固定資産合計	6,599,275	6,846,320
無形固定資産	371,563	327,150
投資その他の資産		
投資有価証券	523,074	678,214
繰延税金資産	34,585	38,873
長期預金	715,001	1,887,511
その他	95,999	102,118
貸倒引当金	△686	△686
投資その他の資産合計	1,367,974	2,706,032
固定資産合計	8,338,813	9,879,503
資産合計	29,829,477	30,300,264
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,969,232	3,875,780
電子記録債務	75,797	86,459
未払法人税等	223,275	77,336
賞与引当金	265,104	181,258
役員賞与引当金	25,076	16,995
その他	1,264,503	1,288,982
流動負債合計	5,822,989	5,526,812
固定負債		
繰延税金負債	9,355	62,606
役員退職慰労引当金	96,467	115,955
退職給付に係る負債	65,652	100,359
その他	262,361	456,448
固定負債合計	433,835	735,368
負債合計	6,256,824	6,262,181

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,321,325	3,322,799
利益剰余金	17,555,996	17,954,110
自己株式	△509,168	△506,639
株主資本合計	21,994,492	22,396,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	245,487	286,559
為替換算調整勘定	1,310,089	1,167,993
退職給付に係る調整累計額	22,582	18,847
その他の包括利益累計額合計	1,578,159	1,473,401
非支配株主持分	—	168,070
純資産合計	23,572,652	24,038,082
負債純資産合計	29,829,477	30,300,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
売上高	15,209,706	16,572,620
売上原価	11,909,604	12,922,733
売上総利益	3,300,101	3,649,887
販売費及び一般管理費	2,473,443	2,648,761
営業利益	826,658	1,001,125
営業外収益		
受取利息	45,018	48,563
受取配当金	19,385	21,730
為替差益	38,282	—
その他	10,858	13,333
営業外収益合計	113,545	83,627
営業外費用		
支払利息	37	428
為替差損	—	65,110
その他	4,366	911
営業外費用合計	4,404	66,450
経常利益	935,799	1,018,302
特別利益		
固定資産売却益	2,382	1,404
補助金収入	7,899	—
保険解約返戻金	25,877	—
特許権等譲渡益	—	11,175
負ののれん発生益	—	108,162
特別利益合計	36,158	120,742
特別損失		
固定資産処分損	6,370	26,032
ゴルフ会員権評価損	—	8,636
特別損失合計	6,370	34,669
税金等調整前四半期純利益	965,587	1,104,375
法人税、住民税及び事業税	254,402	264,480
法人税等調整額	68,245	49,011
法人税等合計	322,647	313,491
四半期純利益	642,940	790,883
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	642,940	790,883

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
四半期純利益	642,940	790,883
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94,258	41,071
為替換算調整勘定	96,700	△142,095
退職給付に係る調整額	3,775	△3,734
その他の包括利益合計	194,734	△104,758
四半期包括利益	837,675	686,125
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	837,675	686,125
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、この変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	9,402,250	1,919,273	3,888,181	15,209,706	—	15,209,706
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,666	—	189,901	202,568	△202,568	—
計	9,414,917	1,919,273	4,078,083	15,412,274	△202,568	15,209,706
セグメント利益	634,649	444,202	252,907	1,331,759	△505,101	826,658

(注) 1. セグメント利益の調整額△505,101千円は、セグメント間取引消去506千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△505,608千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年11月1日 至 2025年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	蒸留事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	10,711,449	1,850,382	4,010,788	16,572,620	—	16,572,620
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,397	—	199,295	211,692	△211,692	—
計	10,723,847	1,850,382	4,210,083	16,784,313	△211,692	16,572,620
セグメント利益	819,202	399,538	349,300	1,568,041	△566,915	1,001,125

(注) 1. セグメント利益の調整額△566,915千円は、セグメント間取引消去117千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△567,033千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年11月1日 至 2025年7月31日)
減価償却費	601,960千円	527,580千円